

但馬におけるクロシジミの分布について

黒井和之

はじめに

クロシジミ *Niphanda fusca* は、本州・四国・九州、離島では対馬・隠岐に分布し、国外では中国大陸・朝鮮半島に産する。国内での産地は局限され、北海道と福井・徳島・沖縄の各県を除いてすべての都府県に記録がある。

国内では、平地から山地にかけて幅広く生息するようであるが、どの都府県においても産地は局地的である。近畿地方（兵庫県）でも、標高50mぐらいの山麓から1000m程度のカシワの疎林まで、やや局地的ではあるが普通に産する。生息地は、おもに雑木林・林縁の開墾地・牧場・スキー場・放置された畑・堤防などがあげられている。しかし、これらの生息環境は見方によっては全国各地に普通であるが、クロシジミはほとんどの地域でかなり局地的な分布をしている（福田ら、1984）。

主な生息地の状況

1) 関宮町葛畑（別宮）

但馬における本種の代表的な産地は、鉢伏山の東山麓に広がるスキー場周辺（草原を中心とした疎林）であろう。草原の中に点在するカシワを中心とした疎林が生息環境になっているが、本種はごく限られた一部の場所に集中して多産する傾向にある。1980年代前半までの全盛期は、疎林の中に入れば多少の悪天候であろうと足元から湧いてくるという表現がおおげさではなかった。しかし、近年その個体数は減少傾向にあるようで、見た目には変化が感じられない草原にどのような環境変化が生じているのであろうか。またこの地は1970年代はオオウラギンヒョウモンの多産地として有名であったが、近年その姿は全くといってよいほど見られなくなった。

2) 日高町神鍋（神鍋山）

当地は、近年本種の生息が確認され、ごく限られた一部の採集者にしか知られ

ていなかった。筆者は、残念ながら当地を訪れていないので詳細はわからないが、蝶友である前平照雄氏に聞くところによれば、神鍋山のごく狭い場所に集中して生息し、個体数は多いようである。

3) その他の生息地

上記の産地以外にも、現在までに13ヶ所の産地が記録されている。しかし、どの産地も個体数は少なく散発的に採集されている状況である。そんな産地の中でも、温泉町肥前畑・村岡町祖岡といった雑木林の林縁・林縁の開墾地など、草原の疎林とはちがった環境でも少数ながら採集されている。また、美方町小代溪谷では、険しい山にはさまれた谷筋の林道沿いで採集している。

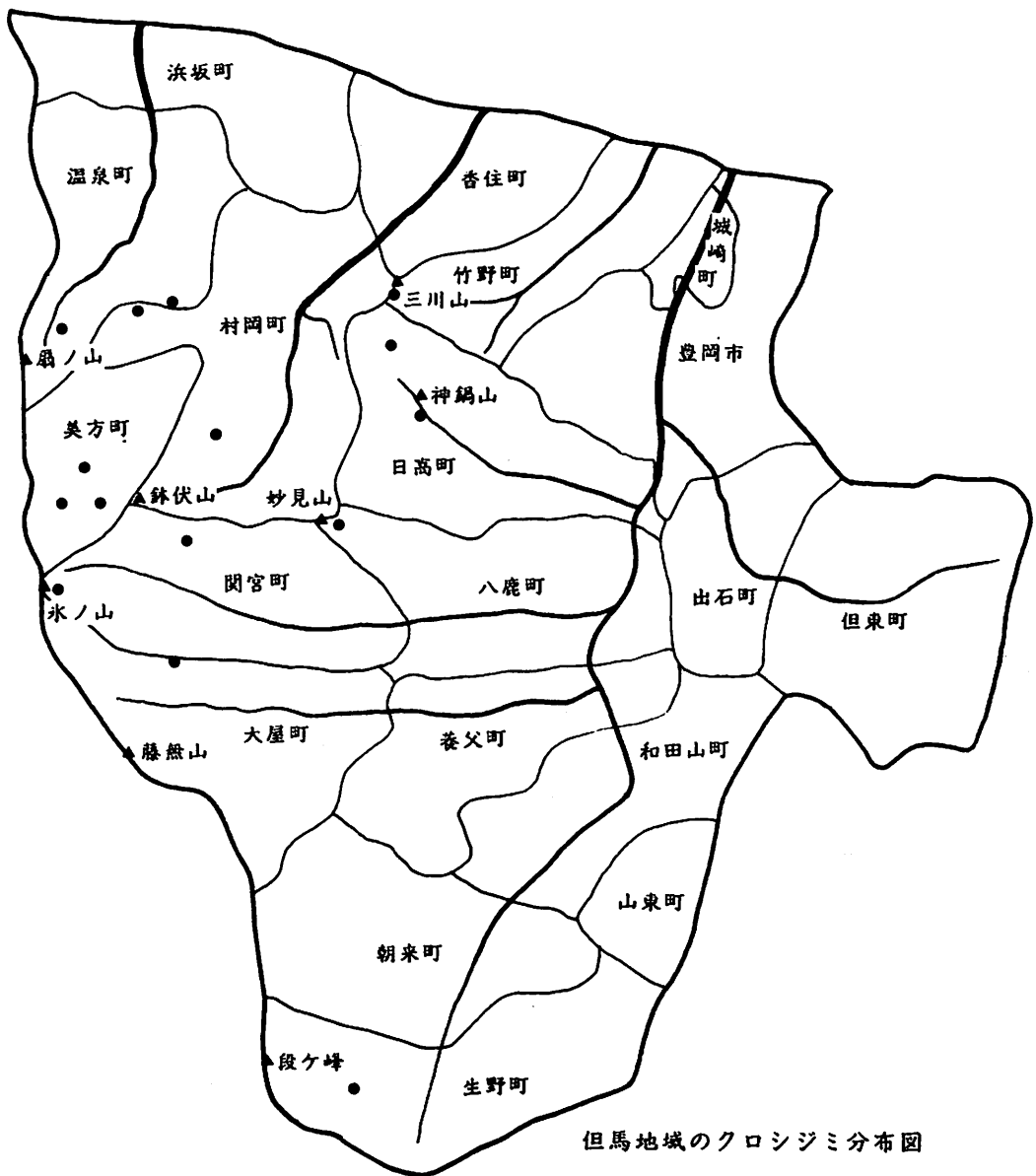
おわりに

筆者の手元にある文献等によれば、但馬地域にはこれまで15ヶ所の既知産地が確認されている。しかし、その産地を地図上にプロットしてみれば一部の地域に偏った傾向にあることがよくわかる。すなわち、日高・関宮・村岡・美方・温泉の各町などを中心とした中央部西寄りに産地が集中している。それにたいして、和田山・和田山・養父・朝来・山東・生野の各町など南部の地域及び、豊岡市・出石町・但東町など東部の地域は記録がない。これまでの既知産地ばかりにとらわれず、分布図の空白部を調査する必要があるだろう。また、既知の多産地が草原を中心とした環境であるが、そういった環境にこだわることなく、将来丹念に調査をしていけば、新産地が見つかるであろう。

末筆ながら、本報を書くに際して協力を頂いた前平照雄氏にお礼申し上げます。

《データ》

- 1) 1 ♂ 1 ♀, 1963-VIII-2, 日高町稲葉, 小崎茂樹
- 2) 1 ♂, 1964-VII-6, 大屋町杉ヶ沢, 小崎茂樹
- 3) 6 ♂ 2 ♀, 1966-VII-11, 大屋町杉ヶ沢, 木下賢司
- 4) 2 ♂, 1975-VII-15, 生野町栃原, 木下賢司
- 5) 8 ♂ 6 ♀, 1980-VII-15, 関宮町葛畑, 福井丈嗣
- 6) 6 ♂ 5 ♀, 1980-VII-15, 関宮町葛畑, 小崎茂樹
- 7) 6 ♂ 5 ♀, 1980-VII-16, 関宮町葛畑, 木下賢司



但馬地域のクロシジミ分布図

- 8) 3 ♂ 3 ♀, 1980-VII-16, 関宮町葛畑, 前平照雄
- 9) 2 ♀, 1980-VIII-16, 温泉町春來, 広畑政己
- 10) 6 ♂ 3 ♀, 1981-VII-16, 関宮町葛畑, 足立義弘
- 11) 1981-VII-17, 美方町美方高原, 谷角素彦
- 12) 1981-VII-18, 美方町熱田, 加野正・島田真輔

- 13) 1 ♂ 1 ♀, 1982-VII-4, 温泉町肥前畑, 黒井和之
- 14) 10 ♂ 1 ♀, 1985-VII-15, 関宮町葛畑, 福井丈嗣
- 15) 1 ♂ 1 ♀, 1986-VII-18, 村岡町禿和野, 黒井和之
- 16) 3 ♂ 12 ♀, 1986-VII-20, 関宮町葛畑, 黒井和之
- 17) 1 ♀, 1986-VII-24, 村岡町祖岡, 黒井和之
- 18) 3 ♂ 2 ♀, 1987-VII-26, 関宮町葛畑, 黒井和之
- 19) 1 ♀, 1990-VI-19, 美方町小代溪谷, 黒井和之
- 20) 20 exs., 1990-VII- , 日高町神鍋山, 木下賢司・前平照雄
- 21) 5 exs., 1990-VII-7, 日高町神鍋山, 木下賢司・前平照雄
- 22) 妙見山
- 23) 三川山
- 24) 氷ノ山

参考文献

1. 高橋匡 (1979) 但馬地方昆虫目録 (予報第1報), IRATSUME 3:45-58.
2. 安達留二郎 (1980) 但馬 (北但) 地方蝶類目録, IRATSUME 4:43-50.
3. 足立義弘 (1981) 今年の観察のなかから, IRATSUME 5:73-75.
4. 島田真輔 (1982) 美方町の蝶, IRATSUME 6:25-29.
5. 木下賢司・前平照雄・福井丈嗣 (1986) 但馬地域の蝶類目録,
IRATSUME 10:55-95.
6. 広畑政己 (1987) 但馬の蝶雑記, IRATSUME 11:24-26.
7. 但馬むしの会 (1989) 活動報告, 混蟲ずかん 22:1-2.
8. 但馬むしの会 (1989) この夏の蝶情報, 混蟲ずかん 26:3-4.
9. 広畑政己 (1984) 兵庫県における蝶数種の採集記録, てんとうむし 9:45.
10. 福田ら (1984) 原色日本蝶類生態図鑑 (Ⅲ), 保育社